

科目名	ビジネストレーニング 2							年度	2024
英語科目名	Business Training 2							学期	後期
学科・学年	音響芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	館亜里沙	教員の実務経験		無	実務経験の職種		音楽家・舞台監督		
【科目の目的】 ビジネス検定3級合格をめざし、ビジネスマナーを学びます。									
【科目の概要】 社会で生きていくために必要な基礎知識や、社会の仕組みについて学びます。									
【到達目標】 A. 社会の基本的仕組みやルールを理解する B. 社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解する C. ビジネス検定3級の合格を目指す									
【授業の注意点】 専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	社会の基本的仕組みやルールを理解し、説明できる。			社会の基本的仕組みやルールを理解理解できている。				社会の基本的仕組みやルールを理解度が乏しい。	
到達目標 B	社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解し、説明できる。			社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解出来ている。				社会人第一歩としてのビジネスマナーを理解度が乏しい。	
到達目標 C	ビジネス検定3級に合格している。			ビジネス検定3級の内容を理解している。				ビジネス検定3級に合格できていない。	
【教科書】 ビジネス能力検定ジョブパス 3 級公式テキスト									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネストレーニング 2			年度	2024
英語表記		Business Training 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	住宅の基礎知識	住宅の基礎知識について理解する	1 住宅について	住宅にまつわる知識を理解する	3	
			2 敷金・礼金	敷金と礼金について理解する		
			3 不動産について	不動産の基礎知識について理解する		
2	就職活動	就職活動について理解する	1 就職活動について	就職活動の基本について理解する	3	
			2 業種について	世の中にある業種について知る		
			3 志望動機について	志望動機など、履歴書の確認を行う		
3	危険な薬物	危険な薬物について把握する	1 ドラッグについて	ドラッグの危険性について理解する	3	
			2 断り方について	危険ドラッグを回避する方法を習得する		
			3 医師の見解について	医師や更生施設のコメントを聞く		
4	新聞について	新聞から得られる情報について理解する	1 新聞について	新聞について知る	3	
			2 新聞の情報	新聞に書かれている情報について知る		
			3 記事切り取り	気になった記事をピックアップできるようになる		
5	社会の仕組み	社会の仕組みを把握する	1 トラブルの種類	トラブルの種類について知る	3	
			2 機関について	内容証明郵便、少額訴訟、和解斡旋について知る		
			3 対処法	トラブルの対処法について知る		
6	ビジネスマナー	ビジネスマナーについて知る	1 接客について	接客の対応について知る	3	
			2 立場について	ビジネスシーンにおける立場について理解する		
			3 基礎知識	ビジネスマナーの基礎知識を知る		
7	命について	命の重みについて理解する	1 命とは	命の重さ、尊さについて理解する	3	
			2 命に関わる問題	自殺や他殺などの問題について知る		
			3 相談方法	問題を人に話せる力について知る		
8	保険について	保険の仕組みについて知る	1 保険について	保険について理解する	3	
			2 保険の種類	保険の種類について理解する		
			3 年齢との関係	保険と年齢の関係について理解する		
9	教育と歴史	教育の歴史について理解する	1 教育について	教育についての基礎を理解する	3	
			2 教育の歴史	教育の歴史について知る		
			3 教育について	教育について考えることができる		
10	税金について	税金について理解する	1 税金について	税金の仕組みについて理解する	3	
			2 税金の種類	税金の種類について理解する		
			3 年末調整と確定申告	年末調整と確定申告について理解する		
11	身近なルール	相続など、避けられない身近なルールについて理解する	1 相続について	相続について理解する	3	
			2 贈与について	贈与について理解する		
			3 税金との関係	相続、贈与に関する税金について理解する		
12	ストレスマネジメント	避けられない現代社会のストレスをコントロールできるようになる	1 ストレスについて	ストレスについての基礎知識を身につける	3	
			2 ストレスコントロール	ストレスをコントロールする方法を理解する		
			3 現代社会について	現代社会のストレスについて理解する		
13	日本の歳時記について	日本の歳時記について理解する	1 歳時記について	歳時記の基本を理解する	3	
			2 しきたりについて	日本のしきたりについて理解する		
			3 風習について	日本の風習について理解する		
14	仕事をする事	仕事について考える	1 仕事について	仕事について考えることができる	3	
			2 社会と仕事	社会と仕事の関係について理解する		
			3 自己分析	自己分析ができるようになる		
15	総まとめ	社会人として知っておくべきことをまとめる	1 社会人とは	社会人になるということについて考える	3	
			2 コミュニケーション	他人とのコミュニケーションの大切さを知る		
			3 社会で生きていく	社会で生きていくために必要なことを理解する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等